



きのわん 市議会だよ!!

第63号

平成19年6月10日発行

宜野湾市議会

宜野湾市野嵩一丁目1番1号

電話(098)893-4411(内340)



一部供用開始した いこいの市民パーク

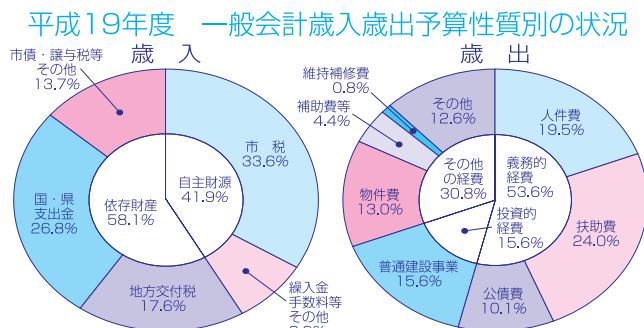
平成19年度予算案を全会一致で可決! 一般会計246億6,500万円

三月
定例会

二月二十七日 会期の決定、施政方針及び提出議案 三十四件の提案説明 (八ページ参照)	
←	二月二十七日 会期の決定、施政方針及び提出議案 三十四件の提案説明 (八ページ参照)
三月二日・五日 (二日間)	提出議案に対する議員の質疑、常任委員会への審査付託及び付託省略議案の表決(十二件)
一付託↓	三月六日～八日(三日間) 三常任委員会(総務・建設・経民)における議案審査
↑報告↓	三月十二日 中間表決 一般会計及び各特別会計 補正予算(八件)
三月十三日～十六日(四日間)	三月十九日～二十七日(六日間) 二十五名の議員による 一般質問(三ページ以下参照) 明、質疑及び表决。 各常任委員会の審査報告 及び表决、補正予算三件、 条例四件、新年度予算九件、 その他四件
三月二十二日～二十三日 議会運営委員会	三月二十八日 追加提出議案三件の趣旨説明、質疑及び表决。

三月定例会 主な議案の審議経過

平成十九年度一般会計予算 二四六億六千五百万円（前年度比四・八%増）



自己負担分を県、市それぞれ二分の一ずつ助成していくが障害者自立支援法の施行に伴い、県は平成十八年八月より補助対象経費から除外したこと及び本市においては継続して二分の一を補助していくこととする内容であります。

児) 医療費助成に
例の一部改正について

審査においては、障害者自立支援法に照らしても、そのまま助成することに何ら問題はないことや出来るだけ福祉サービスを低下させないよう継続していくとの説明がなされ、全会一致をもって可決されました。

宜野湾マリン支援センター建設工事(建築について、指名競争入札の公募のあり方や建設工事共同企業体(JV)の基準など)に関して多くの議論がなされ、全会一致で同意されました。そのほかの議案についても可決されました。

第三三回臨時会の経過

%で一億二千八百九十万円となり、かなり低い価格で落札された。中で、低入札価格調査委員会までの審査状況についての質疑や議事録を作成していないことへの質疑などに対して、関係資料の提出及び聞き取り調査等を実施した結果、施工可能との判断を下したこと、また議事録作成については、令後検討していくとの説明がなされ、全会一致をもつて同意されました。

宜野湾保育所改築工事(建築) の工事請負契約



宜野湾マリン支援センター（完成予想図）



官野湾保育所（完成予想図）

本会議は、一般に公開されており、傍聴受付で住所氏名等の記入をすれば、どなたでも自由に傍聴することができます。

沖縄県後期高齢者医療広域連合の議員選挙について
平成十九年三月十二日に選出されました。なお、任期は平成二十二年九月二十七日までです。

平成十九年（五月）
25日 総務常任委員会
24日 議会運営委員会
23日 千葉県浦安市より視察
22日 第三三三回臨時会

事務局長 石川義光
(市民経済部長)
議事係長 多和田貞満(昇任)
議事係 上地章弘

伊禮理子 //

なお、長嶺健局長が定年退職となり、瀬名波稔議事係長伊野波万智子の二名が他部署へ異動となりました。

A stylized illustration of a bouquet of roses tied with a blue ribbon.

議会日誌

一般質問

今定例会は、次の25名の議員から市政全般について、多くの一般質問がありましたが、紙面の都合上簡潔に掲載いたします。なお、詳しい内容は、市議会会議録を自治会事務所や議会事務局に保管しておりますので御参照下さい。なお、市のホームページにも掲載しますのでご利用下さい。

普天間飛行場の返還について

○仲村春松議員 市長の選挙公約である普天間飛行場の五年以内返還について、現実的客観的に見て、来年の基地返還はあり得ず、公約は完全に破綻したと認識していますがこの四年間に政府に対し、どういう交渉を行ってきたのかまた、この公約について、市民に対する責任をどう取るつもりなのか。

◎基地政策部長 基地返還アクションプログラムを策定して実施し、対外的には、記者会見を持ち、訴えてきました

入札制度の改革に

○前川朝平議員 本市の指名競争入札については、既に予定価格を下回る額、予定価格の八十五%から六十六%の間のものを採用しようということが、適正価格での入札方法をやる考え方ではないか。

○総務部長 本市では、予定価格あるいは設計価格、すべて事前、事後に公表しておりますので、職員と業者との癒着を無くすという点では、現在の低入札制度は非常にいい制度でございますが、制度のあり方については、今後も研

○市長 これまで、普天間基地の危険性を米国、日本政府に訴え、要請行動も行ってきました。現在の日米両政府が進める普天間基地早期返還の取り組みも、こういった訴えの成果だと思います。

○仲村春松議員 二〇〇八年までに、返還は実現するのか

○市長 沖縄県民、宜野湾市民の声がそれだけ高まつていて、それに対する回答として、日米両政府が返還せざるを得ないと観念し、決断するならば実現をすると思います。

入札制度の改革について

◎前川朝平議員 本市の指名競争入札については、既に予

◎市長 究を続けていきたい。

指定管理者者制度の活用について

◎伊佐光雄議員 平成十九年度予算編成方針の中に、公の施設の管理運営に関して指定管理者制度の導入を図ると記されておりますが、どの施設を予定しているのか。

◎総務部長 平成二十年度にオープンするマリン支援センターを計画しております。今後は積極的に活用する方針を立てて推進していきたい。

◎伊佐光雄議員 他市町村では、指定管理者制度で公園管理を導入しているところがあるが本市はどうなのか。

○総務部長 公園管理は地域の皆さんに任せた方が、より良くできるのではないかと思うており、四月からは嘉数高台公園を嘉数自治会に委託しようと計画しております。

◎伊佐光雄議員 行政運営の基本中の基本は、最少の経費で最大の効果だと考えております。指定管理者制度も十分に役に立つ制度でありますので、ぜひ他市町村の情報も得て研究を重ね、市民サービスの向上と歳出の抑制に努めてもらいたい。

市民図書館の図書紛失について

よう呼びかけた結果、三〇冊ほど返ってきており、まだ新聞を見て、大変でしようとある本約七十冊を寄贈してくださいざる方もございました。今回の報道を機に市民の方々の意識も少し変わってきたかなと思っています。

そして、入退館システムについては、企画側とも政策事業にのせる形で調整しております。今後の取り組みの強化を図っていきたいと考えております。

◎伊波秀男議員 解決策が見えてきたような気がしました

都市基盤整備事業について

◎島袋亀次議員 まず、宇地泊、佐真下の区画整理事業の進捗状況について伺います。

○建設部長 平成十九年三月末において、宇地泊が六十五・九%の進捗率、佐真下が二十・二%の進捗状況です。

◎島袋亀次議員 両事業の完成予定年度について伺います。

○建設部長 佐真下については平成二十六年ごろ、宇地泊は平成二十五年ぐらいまで延長する予定です。

◎島袋亀次議員 ぜひ、おかげがないようにしていただきたい。次に、本市の公園はあまりにも遊具がない。壊れて撤去されていると思うが、この補修方について伺います。

○建設部長 海浜公園のテニスコートにかかる五千万元の改修工事のめどがつき次第、本格的に取りかかりたい。

◎島袋亀次議員 次に喜友名のゴルフレンジを真っすぐ行って、急カーブの道路があるが、安全対策を図れないか。

○建設部長 こここの道路については、基地返還後しつかりと整備していくたい。



学校体育施設の開放について

- ◎天久盛忠議員 学校体育施設開放事業における平成十九年度の申し込み状況についてお聞かせください。
- ◎教育部長 一般関係が百二団体、少年団関係が十七団体で合計百二十九団体が登録しております。
- ◎天久盛忠議員 身近で気軽に利用できる学校体育施設があるのは、大変うれしく思っているところです。そこで、施設の維持修繕について、どのような対応をしてていますか。
- ◎教育部長 使用者が良好な環境で使えるように、日々心がけていますが、屋外の施設は雨、風による損傷が結構あります。可能な限り利用に支障がないよう補修、修繕を心がけていきたい。
- ◎天久盛忠議員 照明灯が壊れた場合などの修繕にかかる時間が遅いとの苦情が多く、今後どのように対処するのか。
- ◎教育部長 運動場の照明設備は非常に故障が多く、今後は全体的な整備計画に合わせて、照明施設も年次計画立てて対応していきたい。
- ◎喜舎場保議員 学校給食における望ましい教育の考え方をどう推進しているのか。
- ◎指導部長 学校教育においては、教科学習とともに食育の大切さ、成長における栄養バランスの大切さ等の指導を担任の先生や栄養士と一緒に担当して進めています。
- ◎喜舎場保議員 成長過程にある子供たちには、きちんとした食の考え方を持って給食を提供していかなければなりませんが、保護者への啓発、広報活動について、どのように計画がありますか。
- ◎喜舎場保議員 日曜参観日を利用して、保護者の皆さんに給食体験をしてもらえば、必ずや教育の理念は家庭に広がると思いますので、ぜひ実現させていただきたい。



学校給食風景

学校給食における教育について

- ◎座間味好子議員 平成十七年度国勢調査の結果報告によると本市の完全失業率は十二・五%と県平均十一・九%より高い状況であります。本市の今後の雇用創出計画について、答弁願います。
- ◎市民経済部長 西海岸都市機能用地の第一街区、第二街区、第三街区合わせて千六百名程度の雇用ができるものと考えています。
- ◎座間味好子議員 安心して正規雇用の拡大と職場環境の改善などができるために、子育てなどができるために、正規雇用の拡大と職場環境の改善に盛り込むよう努力していた
- 充実等を図られるよう誘致企業と雇用協約まで検討がなされているのか。
- ◎市民経済部長 立地企業に對しましては、宜野湾市民を優先採用してほしいと協定書に盛り込んでいますし、できるだけ正規雇用をしてもらいたいと要請も行っております。
- ◎座間味好子議員 市民の安定雇用による経済効果や少子化対策等からも、ぜひ新しく誘致される企業には協約の中盛り込むよう努力していました。

ごみ減量化等による街の美化について

- ◎伊波一男議員 本市のごみ収集は朝八時から始まります。午後までごみが置かれたときなど、野良猫等がごみ袋を破って路上を汚し、街の美化が損なわれています。ぜひ、早めの収集ができるないか。
- ◎市民経済部長 ごみの多い日には収集時間が一定ではありませんが、散らかってごみがあれば掃除を行うなど収集業者に義務づけております。
- ◎伊波一男議員 収集業者も早期収集のため大変苦労されていると思いますが、人口、

- 度から高齢者筋力トレーニング事業を実施されてますが、現状の説明をいただきたい。
- ◎福祉保健部長 平成十八年からは地域包括支援センターの地域支援事業として三月末まで四事業所に委託をして実施しており、現在六十名余の方が、その状態に合わせたプログラムで筋力トレーニングを実施しています。
- ◎大城政利議員 筋力トレーニングの効果とか、また要支援、要介護に陥りせないよう
- ◎大城政利議員 先進市町村を参考にしながら、ぜひ積極的に取り組んでいただきたい。
- 世帯数は増加しており、収集車両台数を増やしていくことも必要ではないでしょうか。
- ◎市民経済部長 ただいま二十九台が活動しておりますが、そのあたりも含めて、十九年度については協議していくと思います。
- ◎伊波一男議員 ごみを出さない日を設けたり、指定袋に広告を募って、ごみ減量化対策につなげれば、市民へのごみ減量意識の啓蒙、啓発にもつながるのではないかと思いまます。ぜひ検討してください。

高齢者筋力トレーニング事業について



嘉数小学校正門前通り

嘉数小学校周辺の道路整備について

◎知名朝喜議員 以前に学校周辺の方々に道路拡幅整備の説明会をされたと思いますが、その後どうなっていますか。

◎建設部長 平成十四年度当時は交付金事業がありました。が、地権者の同意が得られず、現在は適用する事業がない状況となっています。しかし、交通安全事業として歩道の設置など地権者の合意が得られるのであれば、事業化に向けて取り組んでいきたいと思っております。

◎知名朝喜議員 嘉数小学校

は平成二十年ごろ改築工事が計画されていると聞いています。今後、車の往来も激しくなると思いますので、ぜひ子供たちの安全のために歩道をつくっていただきたい。また、正門通り周辺は、保護者の送迎など車が多い状況で、一方通行を逆走する車もあると聞いていますが、安全対策はどうなっていますか。

◎市民経済部長 一方通行等については、これから調査しながら対処していきたいと考

えていますが、名城宏議員がお聞きしているのか。

◎名城宏議員 児童生徒の問題行動に対する対応については学校だけではなく、関係機関とも連携しながら対応していくたいと思います。

◎名城宏議員 いじめ問題は

学校現場だけの問題ではないと思いますので、地域における社会教育の充実や、家庭のあり方、男女のあり方、子育てのあり方という面を議論し

てほしい。その意味で各公民館を回って、社会教育事業に取り組んでみてはどうか。

◎教育部長 これまでも自治公館連携事業において、食育講座などを取り組んでいるところですが、市長部局とも連携しながら、さらなる社会教育の充実を十九年度、検討していきたいと思います。

◎名城宏議員 地域で活動している市婦連など多くの優秀な方がいますので、連携を図りながら社会教育の充実に取り組んでいただきたい。

◎名城宏議員 私が十二月議会で質問した指導的体罰の是非については、その後話し合が行われましたか。

◎教育長

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

西海岸地域の諸課題について

○呉屋勉議員 マリン支援セ
ンター整備事業について、平
成十九年度が最終年度ですが、
進捗状況について御説明願い
ます。

○企画部長 マリン支援センターの入札結果について、現在低入札調査委員会への審査依頼のため手続きを行っております。平成二十年度供用開始に向けて防衛施設局とも調整し、準備をしているところです。

○呉屋勉議員 事業が遅れないよう取り組んでもらいた

○知念吉男議員 農野古への移設は、この苦しみを名護市民に押しつけるものであり、人道上も許されないことだと思います。即時閉鎖返還以外に市民、県民の苦悩を取り除く道はないと思いますが、市長の見解をお願いしたい。

○市長 これまで海外への移転を求めてまいりました。米軍再編の最終報告によりますと、在沖海兵隊八千人をグアムへ移設すると決定されており、普天間基地の部隊しか考えられないことから、移設計

画が進められていると考えます。今後とも一日も早い解決のため取り組んでまいりたい。

◎知念吉男議員 市長に立候補を予定の相手陣営は、基地は市政の問題ではない、伊波市長は、この四年間何もやつてこなかつたと攻撃もしております。どう思われますか。

◎市長 危険の除去、返還の課題は、市民の生命と財産を守るという一番の目的からして最大の課題であると理解しております、日米両政府に訴え続けてまいりたい。



米軍基地普天間飛行場

普天間飛行場返還の取り組みについて

○知念吉男議員 辺野古への移設は、この苦しみを名護市民に押しつけるものであり、人道上も許されないことだと思います。即時閉鎖返還以外に市民、県民の苦悩を取り除く道はないと思いますが、市长の見解をお願いしたい。

○企画部長 マリン支援センターの入札結果について、現在低入札調査委員会への審査依頼のため手続きを行っております。平成二十年度供用開始に向けて防衛施設局とも調整し、準備をしているところです。

○呉屋勉議員 事業が遅れないよう取り組んでもらいた

等関係部署との調整をし、早めに着手できるよう企業に働きかけております。また、第三街区については、企業との協定の中で調整しながら進めでまいりたい。

◎呉屋勉議員 第三街区について、地域住民等の理解を得た上で慎重に事業を進めていただくよう強く要望します。

画が進められていると考えます。今後とも一日も早い解決のため取り組んでまいりたい。

◎知念吉男議員 市長に立候補を予定の相手陣営は、基地は市政の問題ではない、伊波市長は、この四年間何もやつてこなかつたと攻撃もしております。どう思われますか。

◎市長 危険の除去、返還の課題は、市民の生命と財産を守るという一番の目的からして最大の課題であると理解しております、日米両政府に訴え続けてまいりたい。

普天間飛行場の閉鎖返還について

い。次に都市機能用地の開発

い。次に都市機能用地の開発について、着工時期等について確認させていただきたい。

◎市民経済部長 第一・第二街区については、建築、消防

○平良眞一議員 公約の五年以内閉鎖返還について、現在の状況と見通しをお聞かせいただきたい。

◎市長 米軍再編の最終報告は、約八千名の部隊がグアムへ移設すると決定されております。移設部隊は普天間基地の部隊しか考えられないことから、普天間飛行場のグアムへ移転計画が具体的に進められており、早めに移設することによって、早期返還は可能であると思われます。

余となつた現在で、いつ頃をめどとされているのですか。

◎**基地政策部長**　統合計画室の中でも具体的な部隊の移設についての案ができており、本市として、当然その統合審議に沿つた形で、二〇〇八年までの閉鎖返還が実現できるよう努力していきます。

◎**平良眞一議員** 市民は、五年以内に閉鎖返還するということで市長を当選させていたわけですから、責任の重さを心にとめて、取り組んでいただきたいた。

○又吉清義議員 西海岸の第一街区内にホテルが間もなくできることですが、いまだにできません。期待している方はいっぱいおりますが、具体的にいつできますか。

○市民経済部長 今この企業とゼネコンが細かいすり合わせをしており、近いうちに着工の運びとなると思います。着手して二年後には竣工の形となります。

○又吉清義議員 同じく第三街区への誘致決定企業名と土地の売買はどことの契約で

◎市民経済部長 三企業から応募があり、企業立地検討委員会でラウンドワンに決定し、当初から特別目的会社を立ち上げて資金調達をしながら開発していくという説明がなされており、売買土地の契約書は天美開発になつております。

○又吉清義議員 資金力、実態のある会社に売るのが当然であつて、土地を買うだけが目的の会社では問題だと言いたい。市民から見たら、これは理解できないと思います。

認可外保育園への給食費助成について

○比嘉憲康議員 沖縄県は、ミルク代とは別に新たに給食費も助成していくことを検討し、平成二十年度に反映させることですが、本市はどういう対応をとるのか。

◎又吉清義議員 西海岸の第一街区にホテルが間もなくできるということですが、いまだにできません。期待している方はいっぱいおりますが、具体的にいつできますか。

◎市民経済部長 今この企業とゼネコンが細かいすり合わせをしており、近いうちに着手の運びとなると思います。着手して二年後には竣工の形となります。

◎又吉清義議員 同じく第三街区への誘致決定企業名と、土地の売買はどうとの契約で

◎比嘉憲康議員 沖縄県は、ミルク代とは別に新たに給食費も助成していくことを検討し、平成二十年度に反映させることですが、本市はどういう対応をとるのか。

◎福祉保健部長 私ども、まだ正式に把握していませんが、これまでも県補助金で保育事業をやっておりますので、詳細を把握した上で、本市の子供たちが不利益をこうむらないよう調整を図っていきたいと思います。

○比嘉憲康議員 認可外保育園から申請があれば補助金、

◎市民経済部長 三企業から応募があり、企業立地検討委員会でラウンドワンに決定し、当初から特別目的会社を立ち上げて資金調達をしながら開発していくという説明がなされており、売買土地の契約書は天美開発になつております。

○又吉清義議員 資金力、実態のある会社に売るのが当然であつて、土地を買うだけが目的の会社では問題だと言いたい。市民から見たら、これは理解できないと思います。

西海岸地域の開発について



長田小学校

長田小学校の防球ネット設置について

◎我如古盛英議員 長田小学校グラウンド南側の防球ネット設置の要請、相談等があつたか。また、教育委員会として事業の採択がされているかどうかをお尋ねいたします。

◎教育部長 南側にお住まいの方から、ボールが入つてくるとの苦情を受け、担当職員も直接本人面談をしまして御相談を受けております。私も必要性については認識をしており、二十年度以降にぜひ優先順位の上位に位置づけをして対応していきたい。

◎我如古盛英議員 答弁から

すると、やはり十九年度の予算の中に入つていませんが、開校当時から問題が起

こり得るということで、その

ような状況が長く続いている

わけですので、二十年と言わ

ず、ぜひとも十九年度で実

施計画をしていただきたい。

◎教育部長 每年度初めに学

校を訪問し、四点の基準を設

定して優先順位を定めており、

市の財政等もにらみながら、

しばらく待っていただくとい

う努力もしていきたい。

施政方針について

◎新垣善正議員 平成十九年度の施政方針にある電子自治体の実現について、現在の進捗状況を伺いたい。

◎総務部長 平成十八年度から新しいシステムが稼働しており、今年の四月より文書管理においては紙の決裁から電子決裁へ、また八月、九月には各種証明書自動交付機の設置を計画しています。

◎新垣善正議員 電子自治体に向けては職員のスキルアップが非常に大事ですので、しっかりと取り組んでもらいたい。

宜野湾市地域防災計画について

◎岸本一徳議員 まず、本市の防災体制の取り組みについてお伺いいたします。

◎市長 現在、地域防災計画を策定して取り組んでおり、一番の課題としているのが、西海岸地域の津波対策であります。十八年度は伊佐、大山、真志喜、宇地泊、大謝名区の五自治会を中心に自主防災組織の育成を取り組んでおりますが、まだまだしっかりとしたものになつております。

◎岸本一徳議員 おくれていつものことだが、二十年度

までに二十三自治会で自主防災組織を結成するというのが当初の計画です。この点、もう少し力を入れて対策をしていただければと思いますが、

◎総務部長 これは本市の大好きな課題であります、私ども昨年の末、糸満市を訪問し、勉強会を開いたところです。今後、引き続き津波地震対策が必要な西海岸地域の自治会から、自主防災組織を立ち上げていく考えです。

◎桃原功議員 生活保護世帯の自立支援策等について、本市はどうなっていますか。

◎福祉保健部長 平成十九年度は、二園が開園、一園が分園したことにより、百八十名の待機児童の解消を予定しております。これからもその解消に向けて努力していきます。

◎新垣善正議員 施政方針の

行政改革推進計画にもあるように事業の必要性、緊急性の見直しを行って、これからも保育行政を計画的に取り組んでいただきたい。

困窮世帯の支援策について

◎桃原功議員 生活保護世帯の自立支援策等について、本市はどうなっていますか。

◎福祉保健部長 被保護者の自立を組織的に支援するという目的で、四つの自立支援プログラムの実施要綱を策定し、取り組んでおります。また、自立支援プログラム推進のため、平成十八年度に先進地研修を行い、今後の体制に向け準備をしているところであります。

◎桃原功議員 ゼひとも自立

支援プログラムを実行していく準備をしていけるところです。

◎桃原功議員 障害者の身に

なる支援策となるよう、しつかり取り組んでいただきたい。

税源移譲に伴う市県民税の収納について

◎森田進議員 まず、本市の市税の特別徴収と普通徴収の割合をお聞かせください。

◎総務部長 平成十八年七月ベースですが、特別徴収が六一・二六%、それから普通徴収が三八・七四%となつてお

り、過去三年を見ても、大体、六割強が特別徴収、四割弱が普通徴収となつております。

◎森田進議員 大体六割強程度が特別徴収として、確実に

収納できると理解いたします。

◎森田進議員 次に、市民に対する納稅意

識の啓蒙というか、納稅思想

をどういう強化策で高めようとしているのか。

◎総務部長 前の市民税よりも高くなっているわけですので、その辺は、納稅通知書の発送に際して、明細や改正趣旨等を盛り込んだパンフレットを入れる等して、市民の理解を得ていきたい。

税源移譲に伴う市県民税の収納について

◎桃原功議員 さらに、市報等を含めて納稅意識の高揚に努めていきたないと考えております。

◎森田進議員 あらゆる手法を使って市民の納稅思想を高めていただきたいと思います。

第330回宜野湾市議会定例会付議事件一覧及びその結果

事件番号	事 件 名	議決結果
議案第1号	平成18年度宜野湾市一般会計補正予算(第6号)	原案可決
議案第2号	平成18年度宜野湾市国民健康保険特別会計補正予算(第3号)	原案可決
議案第3号	平成18年度宜野湾市老人保健医療特別会計補正予算(第3号)	原案可決
議案第4号	平成18年度宜野湾市下水道事業特別会計補正予算(第4号)	原案可決
議案第5号	平成18年度宜野湾都市計画字地泊第二土地区画整理事業特別会計補正予算(第3号)	原案可決
議案第6号	平成18年度宜野湾都市計画佐真下第二土地区画整理事業特別会計補正予算(第3号)	原案可決
議案第7号	平成18年度宜野湾市介護保険特別会計補正予算(第4号)	原案可決
議案第8号	平成18年度宜野湾市介護老人福祉施設等特別会計補正予算(第3号)	原案可決
議案第9号	平成19年度宜野湾市一般会計予算	原案可決
議案第10号	平19年度宜野湾市国民健康保険特別会計予算	原案可決
議案第11号	平19年度宜野湾市老人保健医療特別会計予算	原案可決
議案第12号	平19年度宜野湾市下水道事業特別会計予算	原案可決
議案第13号	平成19年度宜野湾都市計画字地泊第二土地区画整理事業特別会計予算	原案可決
議案第14号	平成19年度宜野湾都市計画佐真下第二土地区画整理事業特別会計予算	原案可決
議案第15号	平19年度宜野湾市介護保険特別会計予算	原案可決
議案第16号	平成19年度宜野湾市介護老人福祉施設等特別会計予算	原案可決
議案第17号	平成19年度宜野湾市水道事業会計予算	原案可決
議案第18号	宜野湾市行政財産使用料条例の一部を改正する条例について	原案可決
議案第19号	宜野湾市職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部を改正する条例について	原案可決
議案第20号	宜野湾市職員の給与に関する条例の一部を改正する条例について	原案可決
議案第21号	宜野湾市税条例の一部を改正する条例について	原案可決
議案第22号	宜野湾市民の日を定める条例の一部を改正する条例について	原案可決
議案第23号	宜野湾市飼い犬条例の一部を改正する条例について	原案可決
議案第24号	宜野湾市保育所設置及び管理条例の一部を改正する条例について	原案可決
議案第25号	宜野湾市重度心身障害者(児)医療費助成に関する条例の一部を改正する条例について	原案可決
議案第26号	宜野湾市建築基準法施行条例の一部を改正する条例について	原案可決

事件番号	事 件 名	議決結果
議案第27号	宜野湾保育所改築工事(建築)の工事請負契約について	同意
議案第28号	市道の認定について	原案可決
議案第29号	市道の廃止について	原案可決
議案第30号	沖縄県市町村自治会館管理組合規約の変更について	原案可決
議案第31号	沖縄県市町村総合事務組合規約の変更について	原案可決
議案第32号	中部広域市町村圏事務組合規約の変更について	原案可決
議案第33号	沖縄県都市交通災害共済組合規約の変更について	原案可決
議案第34号	倉浜衛生施設組合規約の変更について	原案可決
議案第35号	宜野湾市議会委員会条例の一部を改正する条例について	原案可決
議案第36号	宜野湾市議会会議規則の一部を改正する規則について	原案可決
議案第37号	平成18年度宜野湾市一般会計補正予算(第7号)	原案可決
議案第38号	平成18年度宜野湾都市計画字地泊第二土地区画整理事業特別会計補正予算(第4号)	原案可決
議案第39号	平成18年度宜野湾都市計画佐真下第二土地区画整理事業特別会計補正予算(第4号)	原案可決
陳情第7号	平成19年度福祉関係予算及び施設の充実についての要請。	閉会中の継続審査
陳情第8号	宜野湾市のキャンプ瑞慶覧の返還についての要請。	閉会中の継続審査
陳情第9号	シルバー人材センター事業の拡大、援助、助成の充実についての要請。	採択
	閉会中の継続審査申し出について 陳情第7号 平成19年度福祉関係予算及び施策の充実についての要請。	承認 (経済民生 教育常任 委員会)
	閉会中の継続審査申し出について 陳情第8号 宜野湾市のキャンプ瑞慶覧の返還についての要請。	承認 (総務常任 委員会)

第331回宜野湾市議会臨時会付議事件一覧及びその結果

事件番号	事 件 名	議決結果
議案第40号	平成19年度宜野湾市一般会計補正予算(第1号)	原案可決
議案第41号	宜野湾市税条例に関する専決処分の承認について	承認
議案第42号	宜野湾市国民健康保険税条例に関する専決処分の承認について	承認
議案第43号	宜野湾市企業立地促進条例の一部を改正する条例について	原案可決
議案第44号	宜野湾マリン支援センター建設工事(建築)の工事請負契約について	同意
議案第45号	市立野球場における車両事故に関する和解等について	同意